様式３(2015.06改)

作成日　平成29年3月30日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392500266
事業所名	グループホーム　こころ春日井

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	地域の多数の中学、高校の生徒のボランティアを受け入れ、利用者は合唱やレクリエーションの交流を楽しみにしている。 地域のお寺でのお菓子付きのお茶会は、利用者と地域住人との社交場である。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	年6回開催の運営推進会議には、多数の家族、地域、行政の参加を得ている。 会議は運営に関わる報告、帰宅願望の事例報告・対策、行政の制度改定の情報提供と多岐に亘る。 相互に意見を交換し、実践の反映に努めている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	報告、手続きに市を訪問し、連携する関係を築いている。 市からは運営推進会議への参加、介護相談員の訪問があり、利用者を共に支えている。 市主導の連絡会や研修に参加し、情報を実践に活かしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	ホームの便りや電話を利用して利用者の様子を家族に伝え、意見収集に努めている。 運営推進会議への家族参加も多く、「利用者の変化に関わる報告を密にして欲しい」との家族の要望に応え、家族との連携を深めている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○	○			